

## 01. エイヘンハルト集合住宅



ダム広場からトラムの乗り継ぎを行い 10 番のトラムの Van L.Stirumstraat で下車。ウエステルパークの中を散歩しながらエイヘンハルト集合住宅に到着。

エイヘンハルト集合住宅は大型船を連想させるその外観から「ハット・シップ（船）」の愛称で親しまれている。

設計は Michel de Klerk（ミケル・デ・クレルク）であり、労働者向けの集合住宅で、人道的・慈善的な取り組みの見本を示しているアムステルダム派の最高傑作とされている。

1928年に完成し、3街区より構成され、全102戸の住居は18種類もの間取りがあり、小学校、集会場、郵便局なども設置されている。

レンガの変化、緩やかな曲面の創出、貝・ヒトデ・魚の骨など海を象徴的な表現によって実用主義とは一線を画している。

特に特徴的なのは機能のない象徴だけの塔が印象的であり、まさに船のマストの様であった。

また、今回運がよく入居者の方に実際の住居を見学させて頂いた。暖かな建物で暖かな人に出会えた事に感動を覚えた。

建築表現に対する思いが過去から現在まで多くの人に愛されている集合住宅だと感じた。

岸田 壮史